

# 学ぶことが楽しくなる！ この夏、オススメBOOK GUIDE

高校教員  
推薦の  
35冊

たった1冊の本との出会いによって学ぶ楽しさを知ったり、  
知的好奇心が刺激されたり…。本には不思議な力があります。  
ここでは先生方が推薦する「学ぶことが楽しくなる！」本をご紹介します。

構成・文／いのうえりえ

生徒にススメたい本

授業の学びが  
楽しくなる！

古文

## 英語



ジョン万次郎  
海を渡ったサムライ魂  
(マーギー・プロイス  
訳／金原瑞人・集英社)

茨城・A高校  
B先生

明治維新で華々しく活躍したジョン万次郎ですが、それ以前、漂流でたどり着いた、言葉も習慣も異なるアメリカで、いじめや差別にくじけることなく生き抜いています。その強さに感銘すると同時に、英語を道具として使い、その地域の文化や習慣を知ることなど、英語を学ぶ意味やその重要性を再確認できます。

## 漢文



常用字解  
第二版  
(白川静・平凡社)

大阪・府立山本高校  
清水直樹先生

漢文を初めて学ぶ際、いくつかの字をこの本で調べてもらい、漢字に興味をもってもらおうようにしています。私も時間があるときと読んでいます。漢字が大好きになります。著者の本に「人名字解」(平凡社)もあります。これを使って生徒に自分の名前について調べてもらったことも。名前の意味を知ること、自分自身について考えることができます。こちらもオススメです。

## 古文

### 宇治拾遺物語

青森・県立三本木高校  
小向暢輝先生

工口話やほら話、バカ話もありますし、聞けなやつ賢いやつも登場。今も昔も人は変わらないのだといつことがわかってきます。古文だからと言いつても、やみくもに敬遠するのはもったいないこと。数百年前の「われわれ」をそこにみつけることができます。

## 日本史



へんな  
日本美術史  
(山口晃・祥伝社)

神奈川・横浜須賀市立横須賀総合高校  
田熊豊先生

現役の日本画家である著者は、日本画の伝統的手法を用いて、現代的なモチーフを扱う画風が特徴です。その人が「日本史の教科書で見かける絵は変だ」と指摘し、どこがおかしいと思うかを教えてください。一般的な解説とは一線を画したところが、目からウロコが落ちました。ちなみに、解説されているのは「鳥獣戯画」「遍聖絵」「洛中洛外図」などです。

## マンガ 日本の歴史全55巻

神奈川・私立公文国際学園高等部  
伊東光弘先生

マンガという手法で日本の歴史を描き切っています。監修もしっかりしているので、日本の歴史へのイメージを膨らませやすいのが魅力。55巻のうち好きな時代から読んでみてください。

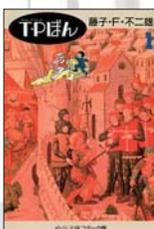
## NHK

### まんがで読む古典2 更級日記・蜻蛉日記

富山・県立高岡西高校  
浜本清紀先生

更級日記は菅原孝標女作。読むと彼女の源氏物語への思いがわかります。これを読まなかったら更級日記を知ることなく生涯を終えてしまった。中公文庫のマンガ日本の古典春色梅児誉美も勉強になります。ぜひマンガも活用して古典や日本史を好きになってください。

## 世界史



T・Pぼん  
(藤子・F・不二雄  
中公文庫コミック版)

福岡・北九州市立高校  
南正起先生

世界史を題材にしたマンガの中でも、「ヒッタイトの製鉄」「魔女裁判」「ベストの流行」「ドラキュラ伝説」など、一般的な歴史書では話題にならないような小事件を取り上げています。世界史の「コラム」としてとらえるといかも。しかも「こんな解釈もあったのか」と感心しました。絶版だったのが復刻されたのもうなずきます。

## パスタでたどる イタリア史

池上俊・岩波ジュニア新書  
海上尚美先生

パスタといえはやはりイタリア。日本人にも馴染みのある食材の歴史をたどるのももしろさのほか、イタリアという国家の複雑な成立経緯を身近な食べ物から理解する楽しさがあります。ジュニア新書なので気軽に手にとれますよ。

## 現代社会

### あなたの夢はなんですか？

池間哲郎致知出版社  
愛知・県立B高校  
C先生

著者は沖縄を拠点に、フィリピン、ベトナムなどアジアの貧困地域、スラム街を訪ね、現地の子どもたちを支援しています。そこで出会った悲慘なアジアの子どもの現実、生きざまを綴っています。自分たちがいかに恵まれているかを認識し、世界観が変わるような本です。

## 数学



数学ガール  
(結城浩・ソフトバンク  
クリエイティブ)

東京私立関東第三高校  
横山北斗先生

数学を「勉強する」のではなく、「数学をすること」を学べる小説です。数学が好きで、数学を楽しんでいる人、数学に美しさを見いだせる人が見ている世界を追体験できます。

## 放浪の天才数学者 エルデシュ

ポール・ホフマン・草思社文庫  
沖縄県立那覇高校  
比嘉良本先生

もう30年近く前ですが予備校時代、エルデシュの講演を聴いたことがありました。エルデシュは数学者として数々の価値ある論文を残しています。しかも、その共著者として、まだ世に知られていない若手

数学者の名前を並べていました。そんなふうに若手にたくさんのチャンスを与えた人でもあります。どこにも属さず、定住地ももたず、古びたフリーケースには下着とノートのみ。世界中を放浪しながら1日19時間、数学の問題を解き続けたエリドシユ。やや変人の部類に入りますが、彼のような人こそ、もっと多く語り継がれてほしいと思います。

### 細野真宏の数学嫌いでも「数学的思考力」が飛躍的に身に付く本!

(細野真宏 小学館)  
岐阜 県立岐阜高校  
柳部祐成先生

「どうすれば数学が得意になれる?」「どうすれば経済ニュースが簡単にわかるの?」「どうすれば自分の考えをわかりやすく話せるの?」「どうすれば文章をうまく書けるようになるの?」。答えは「数学的思考力」を身につけること。経済だけでなく、ビジネス、日常会話など、あらゆる分野に活用できる「数学的思考力」を、どんな数学嫌いな人にもわかるように解説している本です。

**工業数学**



**事例で学ぶ 工業数学の基礎**  
(相良 紘・日刊工業新聞社)

福岡 県立C高校  
D先生

基礎数学が工学分野でどのように使われているのか、さまざまな事象を数式モデルで示し、それを解くためにはどんな手順で考えればよいかを、工学にまつわる豊富な事例や演習問題を通してわかりやすく解説しています。将来はエンジニアになりたいと考えている高校生にオススメです。

### もっといろんなことが知りたくなる!



**新装版 道具と機械の本**  
—ここからコンピューターまで—  
(デビッド マコーレイ・岩波書店)

北海道 道立北海道千歳高校(定時制)  
山内由紀郎先生

古い版のものを学生時代に大枚はたいて買いました。大きな版の絵本です。身近にあるさまざまな機械類のしくみを、マンモスたちや大きな手などがおもしろく解説してくれているので、とてもわかりやすい。私自身、今でもたまに開く絵本です。最後のほうには、原子力にかかわる記載があります。今日の状況を暗示している部分もあって考えさせられます。

### 日本がヤバイではなく、世界がオモシロイから僕は動く。

(太田英基 いろは出版)  
和歌山 県立D高校  
E先生

グローバルに活躍する人が具体的に何をしていたかがよくわかり、読後には世界に飛び出したいくなります。頭の中の日本地図的思考が世界地図的思考に変わること間違いなし! 世界を舞台に活躍したいと考えている高校生をワクワクさせてくれます。

### 超常現象の科学、なぜ人は幽霊が見えるのか

(リチャード・ワイズマン・文藝春秋)  
神奈川県 横須賀市立横須賀総合高校  
田熊豊先生

超常現象を頭こなしで「あり得ない」といつのたけなく、具体例や実験体験を交

え、科学的に分析しながら、丁寧に説明していきます。作者はマジシャンで心理学者。出てくる事例も有名なものが多く、こつしたことをちよつとかじつた人なら「あの話だ」とわかる例が次々出てきます。世の中には超常現象をおおるものも多いのですが、この本で真実を科学的に理解できると思います。



**木に学べ—法隆寺・薬師寺の美**  
(西岡常一・小学館文庫)

静岡県 県立E高校  
F先生

法隆寺の大修理、薬師寺大伽藍の復元に立ち会った宮大工・西岡常。彼の言葉から、自然からの学びの大切さ、日本文化の奥深さ、そして日本のものづくりの神髄を知ることが出来ます。実践の中でこそ人は身をもつて尊い何ものかを得ることが出来る。技術系の教科科目、自然科学・歴史にかかわる二冊として多くの高校生に読んでほしい名作です。

### いま、この研究がおもしろいPART1、2

(岩波書店編集部編 岩波ジュニア新書)  
千葉県 県立佐原高校  
石毛 郎先生

「PART1」では政治学、経済学、物理学、化学・医学や文化財保存学、生体福祉学など、「PART2」では、交通事故の心理学、ナメクジウオの研究、アフリカの教育研究など、さまざまな分野の最前線で活躍する研究者たちがその魅力を語っています。「学問とは何か」「研究とは何か」といった学問の意義についての見解もわかりやすく書かれています。

### 記憶力を強くする—最新脳科学が語る記憶のしくみと鍛え方

(池谷裕三 講談社)  
愛知 県立F高校  
G先生

記憶のしくみを科学的に理解させてくれます。受験勉強に行き詰まった時、読んでみてください。



**ノート・手帳・企画書に使える! 図解表現 基本の基本**  
(飯田英明・明日香出版社)

東京 私立共立女子第二中学校  
伊藤久仁子先生

ノート作りはすべての教科の基盤となります。図解表現のさまざまなバリエーションが紹介されていて、概念化の方法が学べます。高校生のうちに「まとめる楽しさ」を味わってほしいです。

### この社会で戦う君に「知の世界地図」をあげよう 池上彰教授の東工大講義

(池上彰 文藝春秋)  
静岡県 県立伊東高校  
稲葉渉先生

東工大での講義内容をまとめた冊。池上さんの著書はどれもわかりやすいですが、この本には読者に問題提起する感じもあり、現代の社会情勢について考えるヒントを与えてくれます。

### 若き数学者のアメリカ

(藤原正彦 新潮文庫)  
北海道 道立北海道千歳高校  
山崎秀樹先生

著者が若いころアメリカ留学を通して学んだ異文化コミュニケーション、異文化

理解について書いています。実際アメリカのできごとや失敗などがコミカルに描かれています。著者がいかに日本を愛しているか、日本人とはこういうものだという考えも散りばめられており、おもしろいです。数学、留学、異文化理解というさまざまな角度から楽しめる二冊です。



「人を通して本を知る、本を通して人を知る」がキャッチコピー

## もっと本が読みたくなる! ビブリオバトル

オススメの1冊を持ち合い、1人5分の持ち時間で書評した後、その発表者と観客が一番読みたくなった本を「チャンプ本」として決定する「ビブリオバトル」。新たな本と出会えるだけでなく、新たな人とも出会えることが一番の魅力ということで、このゲーム感覚を取り入れた新しい書評の形が今注目を浴び、全国各地でイベントも随時開催されている。

それらに参加するのもオススメだが、校内で実践してみるのも手。ビブリオバトルの詳細について知りたい場合は、「生みの親」である立命館大学の准教授、谷口忠大先生の著書『ビブリオバトル』(文春新書)を参考に。誕生秘話から遊び方までその全貌が描かれている。サイトもあるので、ぜひチェックしてみてください。  
<http://www.bibliobattle.jp>

## 先生にススメたい本

### 授業づくりの参考に

#### シネマウォーク in World History

(伊藤弘成・山川出版社)  
東京・都立深川高校 森義輝先生

もともと映画が大好きで、担当教科の世界史の授業でも映画のシーンを取り入れたりしていました。そんな中、この本に出会い、さらに私自身の視野が広がりました。

さまざまな歴史映画を活用し、授業を展開している著者の実践例が満載で、とても参考になります。同時に、映画のようなドラマチックな授業展開を心がけるきっかけを作ってくれた本でもあります。すでに3巻まで出ています。

#### 地学のツボ

##### 一地球と宇宙の不思議をさぐる

(鎌田浩毅・ちくまプリマー新書)  
広島・G高校 H先生

今年度から「地学基礎」の授業を担当することになり、何か小ネタがないと大変なので読んでいます。京大の人気教授による講義内容で、地震や富士山噴火など興味ももてる内容も盛り沢山です。新たに専門外の「地学」を担当になった先生方、一緒に読んでみませんか？

#### プレゼンの極意はマンガに学べ

(三田紀房・講談社)  
東京・私立関東第一高校 横山北斗先生

『ドラゴン桜』の著者が、一流のマンガ家のプレゼン術を披露。どんな意図をもってコマ割りやページ構成を考えているのか、読者を惹きつけるためにどんな工夫をしているのかを丁寧に解説してくれています。

教師にとって、授業はまさにプレゼンの場。特に、電子黒板の普及などもあって、授業もプレゼンの色合いが濃くなってきた気がします。なおかつ、相手は、マンガが生活の一部となっている現代の子どもたち。そう考えると、ここで披露されている極意は授業のヒントになることばかり。気晴らしがてらに読んでいただきたい一冊です。

#### 勉強法が変わる本

##### 一心理学からのアドバイス

(市川伸一・岩波書店)  
静岡・沼津市立沼津高校 谷野公彦先生

静岡県「確かな学力」育成支援事業の、「確かな学力」育成部会部会長を務めた東京大学大学院教育学研究科の市川伸一教授の著作。学校での勉強の意味、在り方を心理学的に考えています。特に、手を動かして図を実際にかくことが理解を促すといったアドバイスがあり、大変参考になりました。先生はもちろんですが、生徒が読んででも有効だと思います。

#### 実際に役立つ指導案の書き方

(伊東玲・レーヴック)  
福岡・H高校 I先生

書名どおり、指導案の書き方について、実際の問題点を明確に整理しながら提案してくれています。指導案をまとめているとき、文面に行き詰まったとき、大変参考になります。さまざまな立場に応じた書き方がまとめられているので、校種を問わず利用できると思います。

#### 伝える力

(池上彰・PHPビジネス新書)  
滋賀・県立守山中・高校 堀浩司先生

池上彰さんの近著。「わかりやすく話すこと」「ポイントをしぼって話すこと」など著者のノウハウがよくわかる一冊。授業において、教室という空間において、教師に求められるのは知識のみならず、まさに伝える力！ それをどうやって磨き、高めていけばいいのかという極意はとても参考になります。

#### 楽しい「授業づくり」入門

(家本芳郎・高文研)  
京都・私立立命館宇治中・高校 酒井淳平先生

「動き」「話し合い」があり、子どもがイキイキする授業にするにはどうすればいいのか。授業に強くなるポイントが整理してまとめられています。ベテランの先生でも、授業づくりの初心にかえて学びたいときや、授業実践の壁にぶつかったときにオススメです。「わかりやすい説明のしかた」など、ノウハウも豊富。私自身、年に2回は読んでいます。

#### 事例から学ぶはじめての

##### 質的研究法 教育・学習編

(秋田喜代美 能智正博監修・東京図書)  
神奈川・県立希望ヶ丘高校定時制 柳澤隆規先生

教育に関するさまざまな研究や研究方法が紹介されています。これまでの量的調査とは違いある特定の生徒に焦点を当てて観察したり、教室の談話に注目したりするといった質的視点でまとめられているのが大きな特色。教室や学校で繰り広げられるドラマをどのように拾い上げ、研究として進めていくか。丁寧に説明してあるので非常に参考になります。

#### リフレクティブ・マネジャー

##### 一流はつねに内省する

(中原淳／金井壽宏・光文社新書)  
東京・共立女子第二中・高校 伊藤久仁子先生

直接、授業作りの方法が書かれているわけではありませんが、根底にある考え方がとても参考になります。人が体験からどのように学び、その際、どのような集団・環境にあることでその学びが促進されるのかについて触発され、日常の授業デザインを考えるうえで大きなヒントを得ることができました。

### 私が影響を受けた一冊

#### 野村ノート

(野村克也・小学館文庫)  
大阪・I高校 J先生

楽天球団をクライマックスシリーズへと導いた野村克也さん。約50年にわたり、野球界で得た原理原則をまとめた一冊。リーダーで人と組織はこんなにも変わるんだということ、そして、弱小集団が勝つためのヒントがいっぱい網羅されています。特に、優秀な選手をスカウトできない公立高校の先生におすすめです。部活動指導にも役立ちます。

#### ロスジェネの逆襲

(池井戸潤・ダイヤモンド社)  
茨城・J高校 K先生

バブル世代の主人公が飛ばされた証券子会社で舞台。親会社から受ける嫌がらせや人事からの圧力を、知恵と勇気で跳ね返していく、痛快なエンターテインメント小説。企業だけでなく、学校も含め、組織で働くすべての世代の人への応援歌だと思いました。学校活動を組織的なものにしようと考え、行動している先生方に元気を与えてくれる作品です。

#### かわり方のまなび方

(西村佳哲・筑摩書房)  
東京・都立浅草高校 海上尚美先生

働き方研究者である著者が、ワークショップやファシリテーションを通じて、人とかわかる仕事をしている人たちにインタビューした本。私たち教師とは違った場にいる人たちの在り方、モノの考え方がよくわかり、教師という仕事についての示唆を与えてくれます。実際、読むたびに、違う人の違う言葉が心に残り、自分自身の在り様を省みる一助となっております。

#### 【エッセンシャル版】

##### マネジメント 基本と原則

(P.F.ドラッカー著／上田惇生翻訳・ダイヤモンド社)  
北海道・道立北海道千歳高校 山崎秀樹先生

「経営学」は、経済的利益を追求しない教育現場には関係ないと思われる方も多と思います。しかし、組織論、コミュニケーション論、チームワークや人的資源の活用、「強みは何か？」などを追求していくことは、私たちにとても必要なことだと思います。『もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「マネジメント」を読んだら』(岩崎夏海・ダイヤモンド社)で軽くドラッカーの考え方に触れた方は、ぜひ本編の「マネジメント」をオススメします。

私は実際、クラス運営、教科指導のプロセスにおいて、この本に書かれていることを参考にして行ってきました。「顧客は誰か」、「彼らが何を求めているのか」、「求めるものを与えられるようになるにはどうするか」、「彼らの強みは何か、自分の強みは何か」、「それを実現するには誰と組むべきか」など、示唆に富むものが多く、私たち教師にも役立つ内容だと思いました。